

亞細亞局

第二課

三浦

亞
4.9.24
三

昭和四年九月廿壹日接受 BI

機密第一〇六〇號

昭和四年九月十六日

在 上 海

總領事 重 光

外務大臣男爵 幣 原 喜 重 郎 殿

支那人ニ誘拐セラレタル邦人婦女子ノ保護ニ

關スル件

本件ニ關シテハ本年六月五日附亞二機密第一八八號六月十一日附同
第一九九號八月八月附亞二機密第八八七號八月九日附同第八八九
號ヲ以テ御申越ノ次(第モアリ爾來當館警察官ヲシテ内地船舶ノ當地

212.1111



記

入港毎ニ乗船客ニ對シ嚴密檢索ヲ行ハシメ居レル處本月十二日入港ノ
連絡船長崎丸乗客中支那人陳兆品ナル者ト同行セル陳舞宋ト稱スル支
那服着用ノ一婦女ノ舉動不審ナルヲ認メ取調ヘタル處右婦女ハ本籍千
葉縣山武郡豐海村字眞龜戶主松藏孫小倉ノブ當廿八年ニシテ昨年九月
吳服行商トシテ入村セル前記陳兆品ト知合ニナリ本年四月全村篠崎喜
太郎ノ仲介ニテ支那ニ行カサルコトノ條件ノ下ニ父母ノ承諾ヲ受ケ結
婚シ爾來全村字西野ニ於テ一家ヲ構ヘ同棲中ノ處客月初旬陳ノ郷里ナ
ル福建省福清縣高山市ノ父母ヨリ一度婦ニモ會ヒタイ故夫婦同伴歸國
セヨトノ通信ニ依リ約三ヶ月ノ豫定ニテ陳ノ郷里高山市ニ赴クヘク本
月十日神戸出帆ノ長崎丸ニテ當地ニ向ヒタルモノナルコト判明シタリ
而シテ本人ハ途中長崎ニテ全地水上警察ノ取調ヲ受ケタルモ親兄弟承

諸ノ旨ヲ逃ヘシニ別ニ自分ノ渡支ヲ阻止セラレサリシ趣ヲ申立テ此儘
陳ト同行セシメラレ度シト嘆願シタルモ從來該地ニ於ケル邦人婦女子
ノ實情ヲ詳細申聞ケタル上其渡航ヲ中止セシメ一應當館ニ保護シ本月
十四日當地出帆ノ摩耶丸ニ便乘神戸水上警察ノ手ヲ經テ本籍地ニ送還
スヘク取計ヒ置タリ

右報告ス

本信寫送付先 福州總領事 長崎、兵庫、千葉各縣知事

よこせ分元
ハ信
に
に
に